

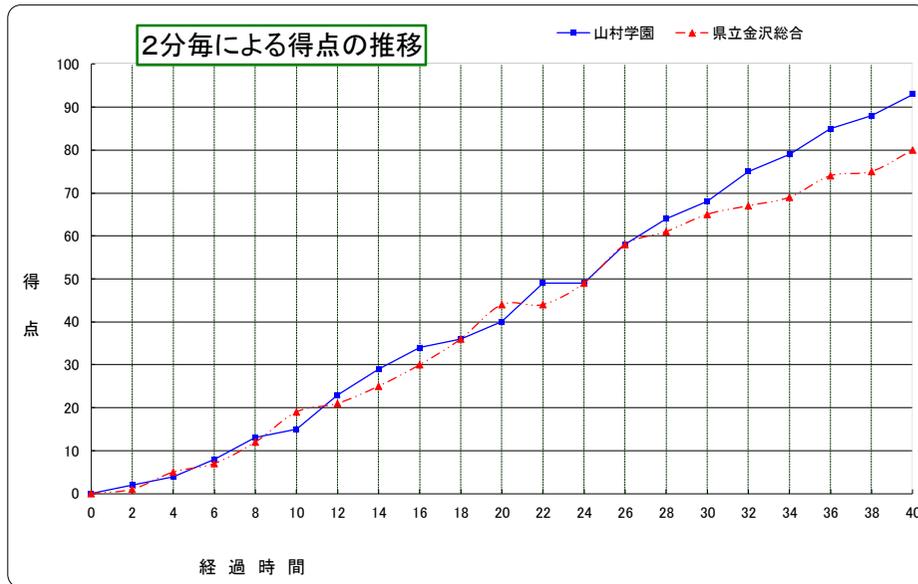
平成24年度第66回関東高等学校 女子バスケットボール選手権

平成24年6月10日(日)
さいたま市記念総合体育館
Aブロック決勝戦

チームA			チームB
山村学園 (埼玉)	93	{ 15 1st 19 25 2nd 25 28 3rd 21 25 4th 15 }	80
		県立金沢総合 (神奈川)	

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー	
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	増岡 加奈子	29	0	1	10	20	9	10	0	0	13	2	7	1	5	
5	上原 もなみ	8	1	4	2	5	1	2	2	3	3	5	3	2	1	
6	落合 里夏	21	3	7	5	6	2	2	0	0	3	4	1	2	2	
7	鶴田 梨乃	18	0	0	9	12	0	0	4	1	4	3	4	0	3	
8	伊東 澄	17	3	5	4	9	0	0	2	1	3	2	2	0	3	
9	佐藤 朱莉	0														
10	太田 絢奈	0														
11	眞渡 未来	0														
12	土屋 早織	0														
13	内田 彩織	0														
14	佐藤 楠深	0														
15	坂本 共江	0														
16	岡澤 怜奈	0														
17	志村 純	0														
18	野口 マミ	0														
コーチ	下田 宏吉									1	1					0
		93	7	17	30	52	12	14	8	5	26	16	17	5	14	
		確率	41.2%		57.7%		85.7%			計 31						

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー	
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	荒木 千広	17	0	0	8	12	1	2	2	3	8	3	3	4	3	
5	五十嵐 律美	7	1	3	2	7	0	0	2	3	4	0	0	2	1	
6	仲鉢 咲	4	0	5	2	2	0	0	0	1	1	1	2	0	4	
7	稲井 桃子	22	5	7	3	13	1	2	0	4	4	2	7	2	5	
8	星澤 真	15	0	0	6	12	3	5	2	5	4	0	3	3	4	
9	青木 美優	2	0	0	1	2	0	0	3	1	1	0	0	0	1	
10	三上 夏侑	0														
11	清田 陽香	0														
12	木山 唯	0														
13	吉成 文	13	2	9	2	4	3	3	0	1	0	4	1	0	2	
14	大沼 明日郁	0														
15	八木澤 里奈	0														
16	清田 瑞帆	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	
17	大槻 美咲	0														
18	今泉 真奈美	0														
コーチ	清水 麻衣									1	1					1
		80	8	26	24	52	8	12	9	18	23	10	17	11	20	
		確率	30.8%		46.2%		66.7%			計 41						



戦評

関東新人大会を制し地元埼玉の期待を背負い初優勝を狙う山村学園と第64回大会優勝し大会2連覇を狙う金沢総合との決勝戦。

第1P 両チームともハーフコートマンツーマンディフェンスで始まる。山村学園は大会屈指のスコアラ―#増岡の個人技を中心に攻めるが、金沢総合#6中鉢が執拗にマークし楽にシュートを打たせない。開始5分までお互いシュートが決まらず4-3山村学園リード。ここから試合が動く。山村学園は#4増岡の速攻含む3連続シュートで得点を重ね、金沢総合は#7稲井の3p2本含む8得点の活躍でリズムを掴む。両チームの入れ合いが続き、19-15金沢総合リードで終了。

第2P 山村学園は開始直後#7鶴田の3連続ゴールで一気に追いつく。2分金沢総合のタイムアウトから#13吉成のスティールからのアシストで#8星澤がゴール下を決めるが、山村学園は#5上原の速攻、#4増岡ローポストからのフェイドアウェイ、#7鶴田のゴール下でリードする。金沢総合は#9青木のポストプレイや#8星澤のゴール下など、インサイドプレイヤーの活躍と、#13吉成と#7稲井の3pで外からとバランスよく攻め、山村学園に一時リードされるも再びリードを保つ。1Pと違い展開が速くなり、一進一退の入れ合いの中、このピリオド25-25の同点で44-40金沢総合リードのまま前半終了。

第3P 山村学園は開始直後に#4増岡のフリースローと#7鶴田の速攻、#6落合の3pで一気に逆転する。たまたま金沢総合は後半1回目のタイムアウトを取るが、すかさず山村学園は1-3-1ゾーンに切り替える。山村学園は#6の3p、#7鶴田のミドルシュートで引き離しにかかるが、金沢総合にゾーンをうまく攻められ、#5遠藤#13吉成の3pで追いつく。山村学園は#4増岡のシュートがごとごとく落ちるが、他の選手がオフェンスリバウンドでフォローするなど、全員でエースを援護する。残り1分、山村学園1点ビハインドでタイムアウトを取り、#4増岡・#6落合のミドルシュートで逆転し、68-65山村学園リードで終了。

第4P 山村学園はハーフコートマンツーマンに戻す。金沢総合は#8星澤の高さを活かしたポストプレイで始まるが、山村学園#5上原の3p・#6落合の速攻で走られ、8点差とされたところで2回目のタイムアウト。金沢総合は山村学園#4増岡をファウルでしか止められず、フリースローでジリジリ得点される。山村学園はここから#8伊藤が大爆発し、ミドルシュート・3p2本で10点差とする。金沢総合も#7稲井の3pなどで意地を見せるが、山村学園#6落合の3pでゲームを決め、93-80で山村学園が新人関東大会に続き関東大会も初優勝を飾った。

記録者: 伊澤 暁

Ref	平 育雄	1st U	吉田 憲生	2nd U	武藤 陽子
-----	------	-------	-------	-------	-------